



- ◇2019 年度定時総会開催報告
- ◇第 11 回地域づくりシンポジウム開催報告……2 頁
- ◇第 11 期地域 P&C 養成塾を振り返って 石井啓順(地域 P&C 第 11 期生)……3 頁

一般社団法人 地域づくり支援機構 2019 年度定時総会開催報告

堀越正夫(専務理事・事務局長/地域 P&C 第 3 期生)

去る 6 月 1 日(土)、奈良県文化会館多目的室において、「一般社団法人地域づくり支援機構 2019 年度定時総会」を開催いたしました。以下のとおり総会は成立し、議案は決議されましたので、ご報告を申し上げます。

1. 総会の成立:総会は、正会員 61 名に対して、出席会員数 39 名(本人出席 19 名、委任出席 20 名)と過半数の出席により成立いたしました。
2. 総会議案議決について
 - ①第1号議案 2018 年度事業報告並びに収支決算承認の件:本件は、原案どおり承認可決されました。
 - ②第2号議案 2019 年度事業計画並びに収支予算承認の件:本件は、原案どおり承認可決されました。
 - ③第3号議案 役員選任の件:本件は、原案どおり承認可決されました(下表参照)。

役職名	氏名	資格	備考
理事長	村田 武一郎	地域プランナー・コーディネータ	奈良フェニックス大学学長
副理事長	井ノ本 直三	地域プランナー・コーディネータ	
専務理事	堀越 正夫	地域プランナー・コーディネータ	事務局長
理事	野口 隆	地域プランナー・コーディネータ	奈良学園大学特別客員教授
理事	阪口 博明	地域プランナー・コーディネータ	奈良フェニックス大学事務局次長
理事	大塚 徹	地域プランナー	渉外部長
理事	北森 義卿	地域プランナー・コーディネータ	
理事	吉田 遊福	地域プランナー・コーディネータ	
理事	今西 弘子	地域プランナー・コーディネータ	
理事	若林 稔	地域プランナー・コーディネータ	
理事	金原 薫	地域プランナー・コーディネータ	
理事	中谷 みさこ	地域プランナー・コーディネータ	会計担当
理事	吉村 耕治	地域プランナー・コーディネータ	
理事	神 剛司	地域プランナー・コーディネータ	地域 P&C 養成塾塾長
理事	中辻 孝之助	地域プランナー・コーディネータ	事務局次長、地域 P&C 養成塾塾頭
監事	北 紀英	地域プランナー	
監事	笹野 義一	地域プランナー	

※副理事長石井重徳氏が退任され、顧問に就任されました。新しい理事として中辻孝之助氏が就任されました。

※2019 年度以降の事業については、現役員はもとより、新しく役員となられた中辻孝之助理事の協力のもと運営していく予定です。会員の皆さまにおかれましては、ご参画・協力をよろしくお願い申し上げます。

※事務局は、下記のメンバーとなっています。よろしくお願い致します。

事務局長:堀越正夫、事務局次長:中辻孝之助、渉外部長:大塚徹
 会計担当:中谷みさこ、広報担当:東千恵子
 地域 P&C 塾塾長:神剛司、地域 P&C 塾塾頭:中辻孝之助

第 11 回地域づくりシンポジウム開催報告

神剛司(理事／第 11 期地域P&C養成塾塾頭／地域 P&C 第 3 期生)

1. 開催概要

(1)シンポジウム概要

テーマ:奥大和の元気大作戦 夢を活かして 地域を活かす

内容:基調講演「奥大和の魅力」西久保智美氏(コミュニティライター)

地域P&Cプロジェクトプレゼン 地域 P&C 第 11 期生

パネル・ディスカッション「奥大和の可能性 持続可能な地域資源の発掘・活用」

パネリスト 西久保智美(コミュニティライター・地域 P&C 第 4 期生)

立松麻衣子(奈良教育大学教授・地域 P&C 第 5 期生)

若林稔(今井町町並み保存会会長・地域 P&C 第 5 期生)

石井啓順(東吉野村地域おこし協力隊・地域P&C第 11 期生)

コーディネータ 神剛司(ミュージアムプランナー・地域 P&C 第 3 期生)

講演「地域 P&C 教科書完成を記念して」村田武一郎理事長

奥大和を食べる交流会

(2)開催日時・場所

2019 年 6 月 1 日(土) 13:00～19:00

奈良県文化会館 地下 1 階 多目的室

2. シンポジウム参加者

(1)参加者総数:44 名

来賓 2 名、NAED 関係者 34 名、一般 7 名

奈良フェニックス大学地域研究科生 3 名

(2)来賓

東吉野村の水本実村長にご臨席いただいた。東吉野村は石井塾生が地域おこし協力隊員として活動する地域であり、石井塾生は、村長を前にプロジェクトをプレゼンテーションするという栄えある機会を得た。

3. 評価点・反省点

(1)内容

基調講演をはじめすべてが、現場に立脚した臨場感のある重要な内容で、参加者は、地域づくりに関する貴重な情報・多くの気づきを得ることができた。

(2)奥大和を食べる交流会

奥大和の食材による料理と「ゆずビール」を提供した交流会は、参加者から高評価をいただいた。料理には野菜生産者の顔が見えるキャプションを配し、NAED ならではの交流会であった。

(3)参加者の募集・申込み方法など

例年、NAED の総会に合わせてシンポジウムを行うこともあり、会員主体で、外部参加者をそれほど募っていないが、今後もこれで良いかは要検討である。それによっては、最適な「会場選び」「広報の方法」を再検討する必要がある。

参加リスト作成を簡便化するために「こくちーずプロ」を利用したが、従来からのメール申込みと併用したため、正確な人数の把握に手間どる結果となってしまった。塾生の業務区分を明確にする必要がある。



第 11 期地域 P&C 養成塾を振り返って

石井啓順(地域 P&C 第 11 期生)

奈良県東吉野村へ、2018 年 4 月、地域おこし協力隊の委嘱を受け移住しました。東吉野村の特産品になるよう、地ビールの醸造所を立ち上げる準備をしています。過疎の村ですが、紀ノ川の源流にあたる高見川は水がとてもきれいです。山奥の美しさとそこで生活する人たちの人情に支えられ、生活の中で人と接することが都会に住んでいたとき以上に多くなりました。東吉野村の地ビールで地域に何か貢献できないかいつも考えています。



地域 P&C 養成塾への入塾は、吉田遊福氏(2018 年度塾長)からお誘いを受けました。吉田氏は、地域 P&C 第 5 期生の植田一宏氏と一緒に、協力隊メディアチームを企画されました。地域おこし協力隊が企画・編集し、地域の魅力を発信する番組「ぐっと！奥大和」が KCN(近鉄ケーブルネットワーク)で現在放映中で、私も制作に参加しています。東吉野村へ来て、地域に思いがあっても、私は何をどうして良いのかわからず、様々な分野で活躍されている方々や他地域の人たちに会って地域づくりについて知りたい、何かを得たいと思い、地域 P&C 養成塾に入りました。

地域 P&C 養成塾では、地域づくりを体系的に、また数々の事例を教えていただき、自分は何ができるのかいろいろ自問してみました。村田武一郎先生から、「よそ者は、まずは地域の良いところを探しなさい」と言われ、まさにそうだと思います。「こんなにもきれいな川と山があって、空気もきれいな東吉野村で、毎日、新鮮な驚きを発見している」自分が、ここで生きいきと暮らし、地ビールの醸造所づくりに向かって行くことが大切ではないかと思えました。そして、地域 P&C 養成塾では、塾生も含めて地域に関わる方々と知り合え、たくさんの助言や気づきをいただきました。



地域づくりを実践されている地域へ実際に伺い、目で見て話を聞きました。汗も流してたくさんの学びを得たのが今井町でした。地域づくりをその地域だけで完結して取り組もうとするのではなく、他の地域と補い合って、点を線に、線から面にしていくことを今井町並み保存会会長の若林稔さんから教えられました。

最後のシンポジウムでは不慣れなイベントと自身の活動などが重なり苦しかったのですが、とても良い経験ができたと思っています。



私が住む東吉野村は、人口が減り、空き家が増え、商店や学校などの公共施設が減り、村の基盤となる機能が失われているなか、生業をつくり、村を盛り上げようと挑戦している人たちがいます。これから、東吉野村の歴史を知り、連綿と受け継がれてきた地域の特色や顔を大切にしながら、自分の軸足をつくりたいと考えています。まだ羽が生えていないヒヨドリですが、地域づくり支援機構の皆さまのお力をお貸しいただけるように、地域 P&C 養成塾で得たことを活かして汗をかいて実践していきます。